

ワードの保存の仕方を練習する。

- 1 ワードを起動してサンプルの長文を入力する。
半角英数で「=RAND()」と入力して「エンターキー」を押す。
- 2 名前を付けて保存をする。
ドキュメント内の「パソコン塾」のフォルダーの「ワード文書」のフォルダーに「長文1」と名前を付けて保存する。
- 3 ワードを終了する。
- 4 ドキュメント内の「パソコン塾」のフォルダーの「ワード文書」のフォルダーにある「長文1」の文書を起動する。
- 5 全文選択 Ctrl(コントロールキー)を押しながらアルファベットの「A」のキーを押す。全文に背景に色がつく。
書体を「HG 丸ゴシック M-PRO」に設定。フォントサイズを「14pt」に設定。
- 6 名前を付けて保存をする。
ドキュメント内の「パソコン塾」のフォルダーの「ワード文書」のフォルダーに「長文2」と名前を付けて保存する。ワードを終了する。
- 7 ドキュメント内の「パソコン塾」のフォルダーの「ワード文書」のフォルダーにある「長文2」の文書を起動する。
- 8 全文選択 Ctrl(コントロールキー)を押しながらアルファベットの「A」のキーを押す。全文に背景に色がつく。
段落から「行間」固定値「28pt」に設定。
ドキュメント内の「パソコン塾」のフォルダーの「ワード文書」のフォルダーに「長文3」と名前を付けて保存する。ワードを終了する。
- 9 ドキュメント内の「パソコン塾」のフォルダーの「ワード文書」のフォルダーにある「長文3」の文書を起動する。
- 10 2つ目の段落を「左インデント」4文字、「右インデント」4文字に設定する。
- 11 ドキュメント内の「パソコン塾」のフォルダーに「長文4」と名前を付けて保存する。
ワードを終了する。
- 12 ドキュメント内の「パソコン塾」のフォルダーにある「長文4」の文書を起動する。
- 13 2つ目の段落の段落設定「段落前」「段落後」を1文字に設定する。
- 14 ドキュメント内の「パソコン塾」のフォルダーに「長文5」と名前を付けて保存する。
ワードを終了する。